



# 農業委員会だより

令和2年3月発行〈第15号〉曾於市農業委員会



農業委員の取り組み【箱ワナ製作・バナナ・マカの栽培】

## 主な内容

- ◇会長あいさつ…………… 2
- ◇市長への政策提言…………… 3
- ◇農作業別標準賃金表…………… 5
- ◇曾於市賃借料情報…………… 6
- ◇曾於市農業委員会委員の候補者の募集について…………… 7
- ◇農業者年金制度について…………… 8
- ◇認定農業者・新規就農者紹介、女性農業委員活動報告・農地転用等について…………… 9
- ◇農業委員・農地利用最適化推進委員名簿・全国農業新聞の購読…………… 10

豊かな自然の中で  
みんなが創る  
笑顔輝く元気なまち



## 会長あいさつ



曾於市農業委員会 会長 森岡俊弘

農業委員会だより第15号の発行にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

市民の皆様には、かねてより農業委員会の業務に関しまして、格段のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、農業委員会等に関する法律の大改正に伴い、19名の農業委員と19名の農地利用最適化推進委員で活動しております。農業委員及び農地利用最適化推進委員名簿を本誌10ページに掲載していますのでご覧下さい。任期についてはいずれも令和2年7月19日までで、今年は農業委員及び農地利用最適化推進委員の改選の年になっております。

現在、農業委員会では「貸したい」「借りたい」総点検「1・5・一絵」活動として、市内全域の農地所有者について、戸別訪問による農家の農地に対する意向を確認しているところです。農地に関することについてお気軽にご相談頂きたいと思っております。

また、昨年9月に農業委員会は、本誌3ページから4ページに掲載してありますとおり、市長に対し政策提言を行ったところであります。

今後も、曾於市の基幹産業である農業を守り育てるため、農地として残さなければならない「優良農地」と「山林等に返っても仕方がない農地」に区分しながら、優良農地の確保と有効利用、担い手農家への優良農地の集積・集約化、優良農地内の耕作放棄地の発生防止及び解消、各種申請に対し、公平迅速に対応できるように取り組んでまいります。

特に優良農地の有効利用につきましては、農業委員・農地利用最適化推進委員・職員一丸となって、積極的な活動を推進してまいりますので、今後ともご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

# 市長への政策提言

令和元年9月30日、曾於市農業委員会は、地域農業振興のため、認定農業者や農家の声を集約して、農業政策に関する政策提言を市長に提出しました。

## 1. 有害鳥獣対策について

全国的に有害鳥獣による農作物に与える被害について年々その地域が広がる一方であり、被害額も増加の傾向にあります。曾於市においても、毎年のようにその地域の広がりや被害額は増える傾向です。

捕獲に対する助成金は他市よりも恵まれた金額になっていますが、猟友会会員の方の話から高齢化が目立ち、若い人たちが猟をしていない状況で「箱ワナ」の講習会が必要となっています。

現在は「押しバネ」方式によるワナ捕獲と銃による捕獲がほとんどであります。

ワナに掛かった野獣を捕獲した時には、ワイヤーの破損等を十分考慮しなければなりません。特に大きな野獣を捕獲した時には、ワイヤーが切れる恐れが十分あります。安全性を考えると「箱ワナ」が事故なく安心して野獣を捕獲できます。また、イノシシなどの野獣は群れで行動する事が多く「箱ワナ」だと一挙に捕獲する事ができ、人的被害・負傷を防ぐ事ができます。

行政におかれましては、特に財政厳しい中ではありますが、今後も各町毎に「箱ワナ」を3基ずつ購入して欲しいと要望します。

またイノシシ、シカなどにつきましては、毎年捕獲した月日と頭数、場所を明確に図面に落とし、翌年への参考となるマップ作りも要望します。

地区毎に電気柵を設ける費用の助成の増額をお願いするところです。財部町南校区畑作地に共同の電気柵が設けられました。このように地区毎に設置する事も毎年各町毎に2か所程を目途に増やしていただきたく要望します。



## 2. ドローンの導入・活用について

農業委員会では毎年1回、田・畑の農地パトロールを実施しています。調査にあたり特に山あいの谷にある田、農道が荒れて現地まで行けない田の調査については、ドローンを活用して調査できないものか、又耕作放棄地対策にも十分な方法だと考えます。是非、ドローン導入の検討をお願いします。



## 3. 畑かん導入による転換作物の検討について

曾於市は畑作を中心に畜産が基幹産業です。畜産の新規参入は莫大な資金が必要となります。

これまで増反、増反と言われた焼酎用甘藷も、昨年発生した病気や鳥獣被害等もあり、酒造会社から減反と言われております。今後も減反が続くのではと危惧しております。

また、農業者の高齢化も進み、人手不足が続いております。年間を通じて外国人労働者を雇用できるようになるためにも冬場の収入が必要となります。若い農業者が安定した収入や労働力確保ができるよう対策を考えて頂き、冬場の作物としてハウス作物の導入の検討を要望します。

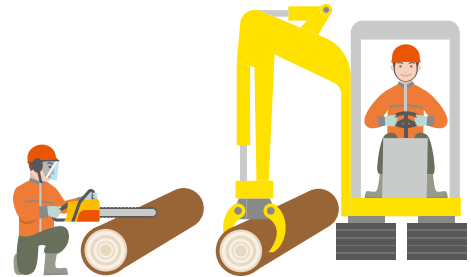
(現在農業委員会では、マカ・バナナ栽培を試行中です)

#### 4. 山林伐採について

5年くらい前より業者による杉の伐採が盛んに始まり、大型ユンボ・大型運搬車で山を荒らし伐採を進め、農道や農地の境に杉2列くらいを残し業者は次の現場へと消えていきます。大雨後、見に行くと重機の通過後はシラスが流れ、農道及び農地等に流れ出している状況です。

曾於市森林組合は重機道に杉の枝を敷詰め、各所の曲がり角には杉の頭を杭刺しし、土留め対策もしております。他の業者も伐採届が出た際、作業の徹底をお願いしたい。

また、農業委員会では転用で山林にする場合、農地・道路・宅地とは4mの緩衝地を設けるように指導していますが、全伐後の植林は1m以下に植林されております。農地・道路・宅地とは4mの緩衝地を設ける指導を提言します。また、境界上にある風倒木について伐採等の処理を行うよう指導を要望します。



#### 5. 次世代通信 5Gについて

以前から曾於市全体への光通信網の整備をお願いしてきましたが、いまだ半分の基地しか光化されていません。

高速通信網は新規就農、Uターン、Iターン者の必要不可欠の通信網です。現在東京オリンピック2020に向け、5Gの提供を開始予定で2022年までには全国展開予定になっています。4Gまでは都市部からスタートし地方は後回しというスタイルだったのですが、5Gは各社とも都市部・地方に関わらず必要とされるエリアから開始するようになってきているようです。

各社とも早期に動いてくれるよう、曾於市からの熱い要望を伝えるよう提言します。

#### 6. 新規就農支援対策事業・サポート体制について

市の主要産業である農業のUターン・Iターンの新規就農者への支援対策を充実することや空き家バンク活用等で、定住促進及び農業の活性化に繋がると考えます。

(1)農業技術の研修先には、農業大学校等があると思われませんが、市内には栽培技術や販売実績をあげている農家があります。そこで、新規就農を希望する者が、農業経営・栽培技術等を習得する方法として、実績のある農家を中心に2年ほど研修をしてもらい、不安定な研修期間中にも研修生に補助金等の支援金を交付すればと考えます。また、実績のある農家への研修の受入事業の周知や啓発も行いつつ、これからの受入農家への拡充にも繋げていき、このようなシステムを関係団体と協議しながら構築していただくよう要望します。(農業公社への要望)

(2)農家の高齢化に伴い離農する農家が増えていく現状で、農地・機械等を手放す方が多くなっています。そこで、離農する意向を農業委員等に相談してもらい、農地や農業機械を就農研修者に優先的に情報提供することによって、初期投資を減らすことになり、スムーズに就農できると考えます。更なる、新規就農者への情報提供ができる組織作りを要望します。また、関係課において新規就農者の声を直に聞く機会を設けるよう要望します。



## 令和2年度農作業別標準賃金表

令和2年度農作業別標準賃金を次のとおり設定しました。  
 整備済の平均的な農地を標準としていますので、参考にしてください。

※消費税は含まれていません。

| 作業の種類                  |            | 区分         | 標準賃金                    | 備考                       |  |
|------------------------|------------|------------|-------------------------|--------------------------|--|
| 一般作業                   |            | 1日8時間労働    | 6,320円                  | ※鹿児島県最低賃金より<br>(時間額790円) |  |
| 水田作業                   | 荒起         | 10a当たり     | 4,000円                  | イタリアン跡地5,000円            |  |
|                        | 中代         | 10a当たり     | 4,000円                  |                          |  |
|                        | 植代         | 10a当たり     | 6,000円                  |                          |  |
|                        | 畦塗り        | 1m当たり      | 70円                     | 畦塗り機使用                   |  |
|                        | 田植え        | 10a当たり     | 6,500円                  |                          |  |
|                        | 水稲育苗       | 1箱当たり      | 580円                    |                          |  |
|                        | 稲刈り        | バインダー      | 10a当たり                  | 6,000円                   |  |
|                        |            | コンバイン      | 10a当たり                  | 15,000円                  |  |
|                        | 脱穀         | コンバイン袋(1袋) | 500円                    |                          |  |
| サブソイラー                 | 10a当たり     | 3,000円     | 排水作業                    |                          |  |
| 一般畑作業                  | 肥料機械散布     | 10a当たり     | 2,000円                  | 1回当たり                    |  |
|                        | ロータリー耕耘    | 10a当たり     | 4,000円                  | イタリアン跡地5,000円            |  |
|                        | 深耕ロータリー    | 10a当たり     | 11,000円                 |                          |  |
|                        | マルチ作業      | 1本当たり      | 2,500円                  | 1本400m, 資材費本人負担          |  |
|                        | 同時マルチ(テロン) | 1本当たり      | 3,000円                  | 1本400m, 資材費本人負担          |  |
|                        | 土壌消毒       | 1缶当たり      | 3,000円                  | 10a当たり1缶, 鎮圧は別途料金        |  |
|                        | プラウ耕起      | 10a当たり     | 4,500円                  |                          |  |
|                        | プラソイラー     | 10a当たり     | 3,500円                  |                          |  |
|                        | 甘藷つる切り     | 10a当たり     | 5,000円                  |                          |  |
| 飼料作業(播種・収穫等)           | トウモロコシ等播種  | 10a当たり     | 3,500円                  | 種子代は本人負担                 |  |
|                        | コーンハーベスター  | 10a当たり     | 15,000円                 | 1ヶ所10a以上                 |  |
|                        | イタリアン刈取    | 10a当たり     | 3,000円                  |                          |  |
|                        | イタリアン集草・反転 | 10a当たり     | 1,000円                  | 1回当たり                    |  |
|                        | イタリアン梱包    | 1梱包        | 130円                    | ヘーベラー(ヒモ代を含む)            |  |
|                        | ロールラッピング   | 1ロール       | 3,500円                  | 標準(直径1m×高さ1m)            |  |
|                        | ロール(ラップなし) | 1ロール       | 2,500円                  | 標準(直径1m×高さ1m)            |  |
|                        | ブームモア作業    | 1分当たり      | 100円                    | 1時間当たり6,000円             |  |
| 有機センター堆肥散布料<br>(原料代含む) | 2t車        | 12,000円    | 土着菌入り有機堆肥で、土づくりを図りましょう! |                          |  |

☆この表の標準賃金は、市内外の農作業等を基準に設定されたものです。地域の慣行賃金や作業の難易度・土地条件等によって額が違うと思われるので、標準額を参考に両者で話し合っ、適正な賃金で農作業がスムーズに行われるようにしてください。

|                    |                |
|--------------------|----------------|
| 曾於市農業委員会事務局(財部支所内) | ☎ 0986-72-0947 |
| 曾於市農業委員会末吉分室       | ☎ 0986-76-8818 |
| 曾於市農業委員会大隅分室       | ☎ 099-482-5959 |
| 曾於市有機センター          | ☎ 0986-28-8440 |
| 曾於市土壌分析室           | ☎ 0986-76-7347 |

※土づくりは土壌診断から! 土壌診断(無料)をご利用ください。

# 曾於市賃借料情報

この賃借料情報については、農家が田畑の賃貸借料をする際の参考としてもらうため、令和元年の賃借料の情報を提供するものです。  
 田畑の賃借料の適正を図るため、農業委員会が情報提供するもので、小作（賃借料）については、正規の小作契約手続きにより許可を受け、この賃借料情報を参考として、貸借人・賃借人相互で十分協議のうえ契約していただきたい。

(10a当たり)

|      |   | 平均額    | 最低額    | 最高額     | 平均額 | 最低額     | 最高額     |
|------|---|--------|--------|---------|-----|---------|---------|
| 末吉地区 | 田 | 7,200円 | 1,200円 | 15,600円 | 普通畑 | 9,200円  | 30,000円 |
|      | 畑 |        |        |         | 飼料  | 7,500円  | 11,900円 |
|      | 茶 |        |        |         | 茶   | 12,600円 | 15,100円 |
| 大隅地区 | 田 | 6,000円 | 800円   | 20,000円 | 普通畑 | 9,100円  | 20,000円 |
|      | 畑 |        |        |         | 飼料  | 6,400円  | 10,100円 |
|      | 茶 |        |        |         | 茶   | 13,500円 | 20,000円 |
| 財部地区 | 田 | 8,700円 | 2,200円 | 21,000円 | 普通畑 | 8,900円  | 13,000円 |
|      | 畑 |        |        |         | 飼料  | 8,400円  | 10,000円 |
|      | 茶 |        |        |         | 茶   | 13,100円 | 25,000円 |

## 曾於市農業委員会委員の候補者を募集します！

農業委員会等に関する法律が改正されたことに伴い、農業委員会委員（農業委員）の公選制が廃止され、市町村長の任命制に変更されました。

曾於市では、推薦及び一般募集による曾於市農業委員候補者を次のとおり募集します。

- 1 募集人数** 19人（うち過半数以上を認定農業者とする。その他利害関係を有さない者、女性等の登用を図る。）
- 2 任用期間** 令和2年7月20日から令和5年7月19日までの3年間
- 3 業務内容** 農地の権利移動や転用に係る許認可業務、担い手への農地集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の促進等に伴う調査・指導等
- 4 委員報酬** 46,000円（月額）
- 5 推薦を受ける者及び一般募集に応募する者の資格**

- (1) 市内に住所を有する者。ただし、特別の事情がある場合はこの限りでない。
- (2) 市の付属機関の委員でない者
- (3) 市の職員でない者
- (4) 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者でない者
- (5) 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、又はその執行を受けることがなくなるまでの者でない者

### 6 推薦及び一般募集の方法

#### (1) 市内の地区又は全域からの推薦を受ける場合

曾於市農業委員会委員推薦書（個人推薦・様式第1号）、（経歴・農業経営の詳細（別紙））に必要事項を記入し、農業者等3人以上が連署して、推薦してください。

#### (2) 団体等から推薦を受ける場合

曾於市農業委員会委員推薦書（法人又は団体推薦・様式第2号）、（経歴・農業経営の詳細（別紙））に必要事項を記入し、その推薦をする法人又は団体の代表者が推薦してください。

#### (3) 一般募集

自ら応募するときは、曾於市農業委員会委員応募届出書（様式第3号）、（経歴・農業経営の詳細（別紙））に必要事項を記入し、提出してください。

### 7 推薦及び一般募集の手続き等

規定の様式（下記）に必要事項を記入のうえ、曾於市農業委員会事務局（市役所財部支所内）、同事務局末吉分室（市役所本庁内）又は同事務局大隅分室（市役所大隅支所内）へ提出ください。

### 8 受付期間

令和2年4月1日（水）から令和2年4月28日（火）までの28日間

（受付時間は、午前8時30分から午後5時15分まで）

※ただし、市役所が休日の場合は、受付できません。

### 9 選考方法

曾於市農業委員会委員候補者選考委員会を開催し、提出された書類等をもとに選考します。なお、必要に応じて面接等を行う場合があります。

### 10 問い合わせ先

〒899-4192 曾於市財部町南俣11275番地 曾於市農業委員会事務局 ☎0986-72-0947

〒899-8692 曾於市末吉町二之方1980番地 曾於市農業委員会末吉分室 ☎0986-76-8818

〒899-8102 曾於市大隅町岩川5629番地 曾於市農業委員会大隅分室 ☎099-482-5959

### 11 その他

受付期間の中間及び期間終了後に曾於市のホームページ等で、提出のあった推薦及び一般募集に係る書類をもとに次の内容を公表します。

- (1) 推薦を受けた者及び一般応募に応募した者の氏名、職業、年齢等

※様式第1号から様式第3号については、農業委員会事務局又は各分室にお問い合わせください。

# 農業者年金制度の ポイント

農業者年金は、将来の年金給付に必要な原資を自ら積み立てていく「積立方式」で、長期的に安定した制度です。

加入要件は、**国民年金の第1号被保険者（保険料納付免除者でないこと）**で、**年間60日以上農業に従事する者は、誰でも加入することができます。**

保険料には、「通常保険料」と「特例保険料」があり、「通常保険料」は、月額20,000円から

67,000円までの間で、千円単位で加入者が自由に選択し、いつでも変更できます。

「特例保険料」は、政策支援（下記表1参照・国庫補助）を受ける場合の保険料です。

また、**支払った保険料の「全額が社会保険料控除対象」となり、税制面でも有利**となっています。

- 次世代を担う若い**農業後継者等**に手厚い政策支援を行っています。

※政策支援を受けるには、年金納付期間が20年以上見込まれること及び農業所得が900万円以下であることが必要です。政策支援による保険料の月額为国庫補助額を含めて20,000円となります。

【表】

| 区分 | 補助対象者  | 国庫補助額( )は自己負担分       |                     |
|----|--|----------------------|---------------------|
|    |  | 35歳未満                | 35歳以上               |
| ①  | 認定農業者で青色申告者  |                      |                     |
| ②  | 認定就農者で青色申告者  | 10,000円<br>(10,000円) | 6,000円<br>(14,000円) |
| ③  | ①又は②の者と家族経営協定を締結し、経営に参画している配偶者又は後継者（経営主が農業者年金に加入していなくてもかまいません） |                      |                     |
| ④  | 認定農業者又は青色申告者のいずれか一方を満たす者で3年以内に両方を満たすことを約束した者                   | 6,000円<br>(14,000円)  | 6,000円<br>(14,000円) |
| ⑤  | 35歳未満の後継者で35歳まで（25歳未満の者は10年以内）に①の者になることを約束した者                  |                      | —                   |

## ○新規加入者の声



かきの き ようすけ  
柿木 陽介さん（財部町南俣）

柿木陽介さんは就農して2年。以前はJAかごしまの営農技術員を7年間されて、農家の方々の良き相談相手・アドバイザーとして活躍されました。就農にあたり、年金問題が出る中で他人ごとではないとの思いから加入されたとのこと。若い時からの加入で無理のない制度であることから将来に備えたいと話されます。将来は規模拡大し父親を越えたいと話されていました。

## ○農業者年金受給者の声



かん まる てる お  
上丸 照男さん（財部町南俣）

上丸照男さんは、4月で80歳になられます。若い頃は「葉たばこ」を中心に夫婦で農業を頑張ってこられました。現在は、息子の勝芳さん（水稲・露地野菜）に経営移譲し、妻の蒔さんと温泉に行ったりしながら自分のことのように手伝いされています。農業者年金は途中で改正があってやめる人も多かったが、続けてきて良かったと話されていました。



## 認定農業者紹介



(株)センリファーム <sup>かつめ</sup> 勝目 <sup>せんり</sup> 千里さん

末吉町岩崎に在住の勝目千里さんは、明日葉やケールの加工に挑戦し7年前に工場を設立しました。工場は農産物加工技術と製茶技術を連結した最新鋭の工場です。「原料を育ててくださる農家さんも増え、工場の新設は自社だけではなく、周辺地域の連携や活性化にも繋がっている」と話されています。今は国内だけの取組ですが、近い将来は海外にも進出してみたいと又ひとつ夢が動き出しています。

## 新規就農者紹介



<sup>ときみ</sup> 時見 <sup>ひろあき</sup> 弘明さん

末吉町南之郷の時見弘明さんは、高齢な両親の肉用牛経営縮小の相談を機に、長年勤務した会社を脱サラし平成31年1月に就農しました。大変なこともあります、それ以上にやりがいがあり、今後両親の基盤を引継ぎ経営規模を拡大していきたいと話されます。

また、橋野消防分団に入団されて25年目を迎え地元にも貢献されています。



## 女性農業委員活動報告 (食と農と女性の会)

「食と農と女性の会」主催の活動が今年度で15回目を迎えました。今回は、SOO GOOD FMで勤務されている牧之瀬和子さんを講師としてお招きし、『わたしの歩んできた道を曾於市の活力に』をテーマに講演をしていただきました。牧之瀬さんは、「曾於市農産物収穫体験ツアー」のガイドとしてもご活躍されています。曾於市のツアーは大変好評で、講演内では生産者・農産物に対するツアー客（消費者）からの多数の声をお聞かせ下さいました。「食と農と女性の会」では、今後も楽しいイベントを計画していきます。(岡元実行委員長)



## 農地の転用には

# 許可が必要です！



### 4条申請……自分名義の農地を転用する場合

- 自己所有農地に杉・クヌギなどを植林する
- 自己所有農地に住宅・畜舎などを建築する など

### 5条申請……他人名義の農地を買って、又は借りて転用する場合

- 住宅を建築するため農地を買う・借りる
- 資材置場、駐車場として利用するため農地を買う・借りる など

曾於市農業委員・農地利用最適化推進委員 名簿 (任期 平成29年7月20日から令和2年7月19日まで)

○農地に関するご相談・お問い合わせは、お近くの農業委員・最適化推進委員又は農業委員会事務局まで！

末吉地区



森岡 俊弘 (76-0092) 濱田 實 (76-3028) 岡元 康子 (76-1230) 光行 純市 (76-4688) 高岡 俊彦 (78-1262) 迫 将嗣 (76-3974) 堀留 美津子 (79-1933) 山口 裕之 (76-6760)



川越 孝一 (76-6252) 別府 良治 (76-6933) 末鶴 ひとみ (76-2944) 伊集院 正美 (76-6764) 新田 栄博 (76-1560) 櫻井 六男 (080-4284-9259) 竹下 友子 (76-6902) 中村 智明 (76-5894)

大隅地区



竹元 守 (482-3845) 有村 龍美 (483-1204) 池之上 三好 (482-2098) 大口 徳明 (482-3960) 豊永 峯雄 (483-1477) 酒匂 孝一 (482-3679) 荻迫 純明 (481-2426)



藤田 正文 (482-6360) 小瀨 信子 (483-1038) 坂野 トメ (483-1151) 中原 義廣 (482-5411) 八木 強 (482-4941) 中迫 琢美 (482-4307) 新留 博文 (484-1502)

財部地区



片平 敏生 (72-3981) 吉満 忠吉 (72-3917) 柿木 伸幸 (75-1773) 小倉 範房 (72-3502)



田畑 廣利 (74-2850) 飯野 幸博 (72-3740) 西丸 美樹男 (75-1600) 福元 一清 (72-2810)

**“全国農業新聞”の購読を!**

全国農業新聞は、農業者の利益代表機関である農業委員会系統組織の「全国農業会議所」が、農業者の立場に立って編集発行している“農業者のための情報誌”です。農業者必読の農業専門誌として好評いただいておりますので、この機会に是非あなたもご購読ください。

**毎週金曜日発行 定価 月700円 (送料を含む)**

**申し込みは…**

曾於市農業委員会事務局  
 財部支所 (電話 0986-72-0947)  
 末吉分室 (電話 0986-76-8818)  
 大隅分室 (電話 099-482-5959)

